

○工事名：令和6年能登半島地震 国道249号啓開作業その5工事

○活用企業：(株)安藤・間 ○開発企業：株式会社 Polyuse (NETIS番号 [KT-230174-VE](#))

○ 奥能登豪雨災害で沢地形が変わり、啓開作業で湧水対策が必要となった。

○ 3Dプリンターでは、従来方法よりも短期間で、現場環境に合わせた形状の製品が製造可能。

○ 注文後、特殊形状の集水マスが翌週には届き、路面を横断する大規模な流水の暗渠化に役立った。



「建設用3Dプリンター」の外観



製造した集水マス



設置状況

【参考】材料の物性試験結果

材令	7day	28day
圧縮強度 (N/mm ²)	56.2	62.3
曲げ強度 (N/mm ²)	6.63	

圧縮試験：JIS A 1108 (コンクリートの圧縮強度試験方法)

曲げ試験：JIS A 1106 (コンクリートの曲げ強度試験方法)

【参考】製造日数の比較

	製造方法	製造日数
A	3Dプリンター	5日
B	従来の二次製品	21～28日